

平成13年8月

第4号

## 自治連だより

発行 八千代市自治会連合会

代表者 山 崇 英 美

事務局 八千代市大和田新田312-5  
八千代市役所市民参加推進課内  
047(483)1151代

## 大学病院誘致問題など熱心に討議

## 平成13年度自治会連合会総会

平成13年度の八千代市自治会連合会総会が5月28日(月)市役所の第1・第2会議室で開かれました。

自治会数215のうち出席は115、委任状85で会議が成立。議事に入る前に自治会功労者8名の表彰と、3月の役員会で5地区を7地区に分割した件について山寄会長から報告がなされました。議長には手塚副会長(八千代台南町会)が選出され、平成12年度事業報告と収支決算、平成13年度事業計画と収支予算、平成13年度の役員が承認されました。



総会で挨拶する山寄会長

## 山寄自治連会長挨拶要旨

自治会連合会  
彰表

5月28日、自治会連合会総会当日、総会議事の前に、自治連会長による自治会活動功労者に対する表彰が行われました。この表彰は自治会(町会・区)等の長として5年以上か、自治会等の役員として10年以上その職にあり、顕著な功績の認められることを条件としています。8名の方が表彰されました。

自治会連合会総会の後、引き続いだ市政懇談会が開催されました。会には、自治連役員と自治会長、市側から大澤市長他各部長等が出席。市民の関心の高いテーマを中心に活発な討論が繰り広げられました。

市政懇談会は手塚自治連副会長が司会を務め、大澤市長、長岡市議会議長の挨拶の後、大澤市長から市政報告がなされました。その後、各自治会から出さ

市政懇談会は手塚自治連副会長が司会を務め、大澤市長、長岡市議会議長の挨拶の後、大澤市長から市政報告がなされました。その後、各自治会から出さ

れた質疑・要望の中から自治連が選定した6項目の市側回答とそれに対する質疑等が行われ、最後に山寄会長のまとめの挨拶で閉会しました。懇談会で行われた主な質疑と回答を要旨で紹介します。

① 東京女子医大病院の誘致 大学病院の必要性や財政支援問題などを中心に討論が行われ、市側からは、市民の入院や救急医療の多くを市外の医療機関に依存しており、市民の生命を守り、市民の命を守るための実現は市の責任であり、ある程度の財政支援はやむを得ない。災害時にも拠点

自治会は、私たち市民の生活環境、道路やゴミばかりではなく、隣近所お互いの親睦を図ることが主な目的です。また共通の問題については市・県等の行政当局に対して、住まいの要望をして、住まいよい街づくりを進める私たちの生活改善のためにも必要と考えています。一つの自治会だけでは難しい問題も、力を合わせれば解決可能なこともあります。

このように観点で自治会連合会が組織されているものと、私は考えています。その意味で、より一層自治会間の連携を強めるために地区連絡会の活動を積極的に進めています。しかし、その一方で都市化の進展による人間関係の希薄が問題になっています。そのための対策として、自治会加入促進のパンフレットの発行を予定しています。

江野澤吉松、都築栄子、桜井尚子、鈴木徹、寺木善信、渡辺富美江、徳永清利、添田マスコの皆さんです。おめでとうございます。

## 総会での質疑討論から

Q 東京女子医大病院に署名は、自治会長個人か、自治会に対してなされたものか。(勝田台四葉自治会)

A 昨年8月に市長から、女子医大病院開設には300床のベッド数確保が前提で、医師会も賛成している。自治連としても千葉県に請願をしても千葉県に請願をしたいとの要請があつた。市長のこの要請に基づき、役員会で話し合った結果、自治連と自治会連合会とされる可能性がある。また多額の費用については問題がある。(勝田台四葉自治会)

(山寄会長)

Q 会長の署名は、自治会全体の意思とされる可能性があるが。また多額の費用については問題がある。(勝田台四葉自治会)

A 自治会長としての判断は、それぞれ異なると考える。大学病院誘致に反対の考え方で署名

合った結果、自治連として各自治会長個人の判断での署名をお願いした経緯と、自治連からも関連質問がありました。

※注 大学病院問題については、他の自治会からも関連質問がありました。長は、八千代市内に高度な2次医療の病院誘致を必要と考えた。

(山寄会長)

A 制服代を除くとほぼ同額。(市)

(題字: 岩波白鵬)



市政懇談会で答弁する大澤市長

Q 近隣6市の自治会活動はどうな状況か。(勝田台西自治会)

A 松戸市は自治連の組織はない。市への協力機関はある。船橋市は地区会議が活発。市川市は自治会への加入率が67%程度。各市とも加入促進に努力する。(山寄会長)

